

一人ひとりが大切にされる
安心と希望の市政へ

ささい喜世子

羽曳野市議員

2001年に市議員となり、5期19年。みなさんから多くのご要望やご相談が寄せられ、その一つ一つに向き合いながら、身近で役立つ議員としてその実現や解決に取り組んできました。また、議会へみなさんの願いを届け、市政を前へ動かしてきました。

今、コロナ禍の中、暮らしも営業も厳しい日々が続く中、誰一人置き去りにせず、みなさんの思いや声を力にして「希望ある羽曳野」をつくるためさらに奮闘していきます。

みなさんの
願い実現に
駆ける

★子育て応援★

- 保育所に入りたい
- 給食費を無償にしてほしい

★教育応援★

- 中学校は全員給食に
- コロナ対策としても少人数学級の実現を早急に

★暮らし応援★

- 国保料や介護保険料を引き下げてほしい
- 気軽にお出かけができるように運賃補助をしてほしい

★若者応援★

- ボール遊びができる公園が欲しい
- スポーツができる施設や広場が欲しい

ささい喜世子

羽曳野市議員

●1951年大阪市生まれ ●常磐会短期大学卒業 ●高鷺保育園で26年間勤務 ●2001年9月羽曳野市議員当選。現在5期目
●副議長など歴任 ●高鷺6丁目在住 ●夫と二人暮らし(子ども3人は別居) ●趣味は和太鼓、二胡

みなさんの声で実現しました

- ★小・中学校の普通教室にエアコン設置
- ★子ども医療費助成18歳まで拡充
- ★未就学児のいる世帯の国保料軽減
- ★市民健診が無料に

「みんなが声をあげれば政治は変わる」体験が広がっています。次の総選挙ではみんなの力で希望あふれる新しい政治を実現させましょう。

日本共産党 大阪14区
国政対策委員長
小松ひさし

コロナ感染症の抑えこみは、大規模PCR検査で！
接待政治・忖度政治を野党連合政権で変えよう！